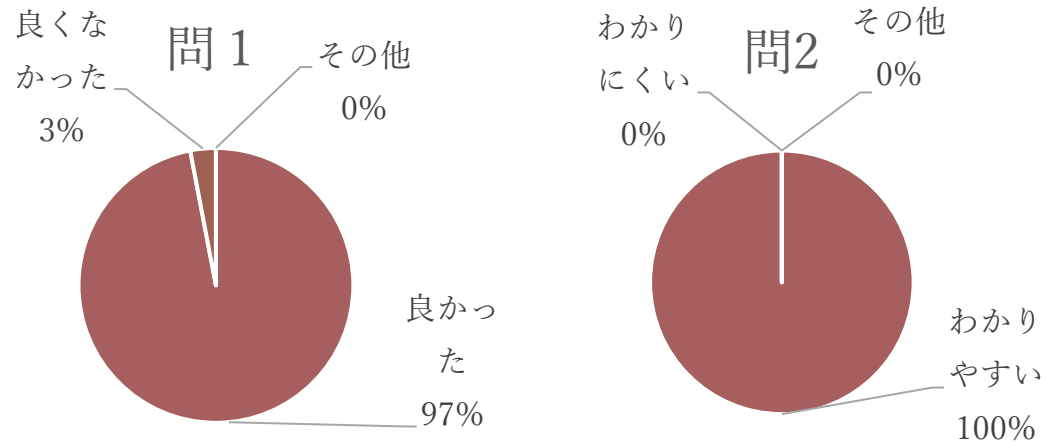


# 横浜市訪問介護連絡協議会 令和7年度 サ責向け研修アンケート結果



## 問4 今回の研修で学んだことをどのように生かせると思いますか？

- ・日々の業務で
- ・事務所のヘルパー向け研修やお知らせで伝え、現場のケアに活かす
- ・少しずつ自分の中に取り入れて生かしていきたい
- ・ヘルパーを大切に、コミュニケーションの取れるサ責になりたい
- ・サ責はヘルパーを守るものという事を意識してアセスメントを送る
- ・病名は断定せず症状のみ伝えるようにしたい
- ・ヘルパーからの報告をサービスの質の向上につなげる
- ・専門性を活かしてどんどん提案・提言を発信します
- ・ヘルパー一人一人に声をかけて感謝の気持ちを伝えたい

## 問3 業務を行う上で参考になった内容は何ですか？

- ・ベテランサ責の視点
- ・サ責やケアマネの立場で知りたい情報について理解できた
- ・ヘルパーからの意見をまとめて、提言・提案は遠慮せずに行うべき
- ・体調の確認も身体介護。変化に気づいたら早めに報告すること
- ・後で説明をすることを前提にしたメモの取り方
- ・発言ではなく提言をする
- ・状態に合わせた追加のサービスを提案する
- ・ケアマネへ提案する方法
- ・アセスメントの必要性、記録の重要性
- ・沢山まとめて報告はしない
- ・提案と提言が重要
- ・ヘルパーさんが気持ちよく報告しやすい雰囲気をつくること
- ・伝えることに優先順位をつける
- ・自分の知識を日々高める必要があると感じた

## 問5 今後の研修で取り上げてほしいテーマ

- ・事例検討（夫婦按分のケース）
- ・すぐ使えるBCP
- ・接遇（声かけ）
- ・精神疾患の方へのケア
- ・権利擁護・ハラスメント対策（要望が多い方への対応）
- ・モニタリングの書き方
- ・緊急時対応